

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1

TEL 641-2400 内線224~226 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2005・7



まちの人



スタジオ・シンフォニカ設計者兼住人

はたけなか ひでゆき

畠中 秀幸さん(36)

発寒3条1丁目5-21

TEL 667-8350 FAX 667-8351

ホームページ

<http://www.sinfonica.co.jp/>

現在も週に1～2組の見学があり、この2年間でイベントも含め1,000人以上の人が建物を訪れました。音楽イベントでは、演奏会後に演奏者と観客が交わる時間を設けるなど、人と人の出会いの場となることも意識されています。

小学生のときからフルートを習い、現在も演奏活動を行っている畠中さんの音楽家としての活動拠点にもなっています。



■音楽スタジオ兼設計事務所兼自宅。ピアノを弾きながら手稲山を眺めることができる。

かつては生活道路だった間口五・四筋、奥行き四十五筋の細長い敷地に建つスタジオ・シンフォニカ。京都の町屋をイメージに自身で設計し、実際に住んでいるのが畠中秀幸さんです。

家一軒分の玄関前アプローチが続くこの建物。畠中さんは「途上の家」と名付けました。以前は道だったことを意識して建てられているため、玄関から奥にある庭までが見通すことができ、天井にも採光用の窓が取り付けられた開放的なデザインになっています。家に入るとクラシックカーが出迎えてくれます。場合

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがきファクスEメール nishi@city.sapporo.jp 西区総務企画課広聴係(上欄)へ。

人が集い、交わる、地域の寄り合い所でありたい

によっては、この車が家の中を通り抜け、庭に置かれることもありません。ここは月一回室内楽コンサートが催されるなど、音楽スタジオの機能も併せ持っています。木造の建物に柔らかな音色が響き、心地よい空間が生まれています。広島県で生まれ、中学・高校時代を札幌で過ごした畠中さん。高校の修学旅行で訪れた京都にひかれ、京都の大学に進学し、町屋での生活を体験しました。そして建物と庭、遠くの山を借景とした、広がりをもった設計が建築家にはできるのではと考えたそうです。札幌で自宅を構えるときに、敷地前に広がる市道を見て「今後、大好きな手稲山を遮る物が建つことはまずない」とこの土地と畠中さんは運命的な出会いをしたのです。

建物を作るだけでなく、地域の生きた空間となることを目指している畠中さん。「美術展やフリーマーケットなど、地域の人たちに開放して、いろいろなおもしろさをするサロンとして使いたいです。お互いに影響し合って自然発生的にまちづくりができたら」。発寒で「何かが起こるための場づくり」が始まっています。

琴似屯田兵入村130周年・北海道遺産選定記念

かがやけコトニ 屯田兵の里まつり

開催期間 8月27日(土)～9月4日(日)

明治8年(1875年)、北海道で初めての屯田兵が琴似に入植してから、今年でちょうど130周年を迎えました。また、平成16年(2004年)11月、琴似をはじめとする道内の「屯田兵村と兵屋」が、次の世代へ引き継ぐべき北海道民全体の宝物として北海道遺産に選定されました。

そこで、この地にゆかりのある人々や各種団体と札幌市の協働によって、歴史を市民に伝え、愛着や連帯感を高め、地域のまちづくりと文化の継承につなげるとともに、未来をつくり上げていくために、「かがやけコトニ～屯田兵の里まつり」として、さまざまなイベントを開催します。

私たちが住む街の歴史を楽しみながら学んでみませんか。



▲正装の屯田兵

◎かがやけコトニ実行委員会に参加している団体

- ・赤い実企画/レッドベリースタジオ
- ・NPO法人 コンカリーニョ
- ・NPO 札幌郷土文化推進センター
- ・(株)らむれす 三角山放送局
- ・琴似十字街商店組合
- ・琴似商店街振興組合
- ・琴似地下鉄駅前商店街組合
- ・琴似屯田子孫会
- ・琴似連合町内会
- ・札幌市西区役所
- ・札幌市立琴似小学校
- ・札幌市立二十四軒小学校
- ・二十四軒東連合町内会
- ・二十四軒連合町内会
- ・日本郵政公社札幌西郵便局
- ・日本郵政公社特定郵便局業務推進連絡会琴似部会
- ・八軒連合町内会
- ・北海道旅客鉄道(株) 琴似駅(五十音順)

屯田兵って？

北海道の開拓の歴史は、屯田兵を抜きにしては語れないほど、深い関係があります。江戸時代から明治時代になり、政府は北海道の開拓と守りを急ぐ必要があると考えました。そこで、開拓使という役所を札幌に作り、やがて札幌の近くに屯田兵を置くことを決めたのです。

屯田兵とは、「普段は開墾や農作業をし、必要なときは兵隊になって北海道を守る」という役目を持つ、いわば「農民でもあり兵でもある」人たちです。ですから彼らの生活では、開墾や農作業とともに軍隊としての厳しい訓練も行われていたのです。実際に、武器を持って戦ったこともありましたし、当時は北海道やサハリン(樺太)などについて、外国との間に緊張した状態が続いていました。

昔の琴似は？

今では想像もつきませんが、屯田兵村が置かれた琴似一帯は、まさに原始林でした。これまで人が足を踏み入れたことのない密林のような土地を畑や田に変えようというのですから、夢のような話だったのです。

しかし、屯田兵をはじめ開拓者たちの血と汗と、「この地を第二の故郷に」という心が今日の発展の基礎になったのです。当時開拓を目指した土地は、現在の地下鉄東西線・琴似駅がほぼその中心で、これをとりまく琴似、二十四軒、山の手、八軒、発寒一帯でした。その中に、今の旧国道五号から北東の方向に太い中心道路(当時の幅約十八m)を作り、これが現在の琴似本通となりました。計画的な街並みが、既に考えられていたわけですね。

歴史展「里の歩みそして夢」 制作者の思い



かがやけコトニ実行委員会
委員長

うえだ かずお
上田 一男さん (79歳)

今年には屯田兵が琴似に入植してから130年目の年ですが、過去にも50年目、100年目のときに記念行事が行われています。ただ、今回の記念行事の特徴は、地域が主体となって企画されたことです。過去の2回はいずれも行政が主導で行われましたので、地域主体で行われるのは、これが初めてではないでしょうか。

今回は屯田兵入村130年そして北海道遺産選定というテーマがありますが、実際に琴似を切り開いたのは、屯田兵だけではなく、それ以外の多くの一般の人々がいたことを忘れてはならないと思います。そのような意味で、可能な限り屯田兵以外の一般の人がこの地に尽くした貢献を残していきたいですね。カナの「コトニ」を使っているのは旧琴似町を意識しているためです。歴史展の資料も、できるだけ多く集めて、20年後の150年目の記念行事につなげていきたいと思っています。



かがやけコトニ実行委員会
副委員長
琴似屯田子孫会会長

にいくに たつお
新國 辰男さん (79歳)

琴似屯田子孫会は、入植100周年のとき、屯田兵の功績を後世に伝え残すため結成されました。時代とともに会員の高齢化も進み、会員数も減少していますが、次の世代に伝えるためには、若い方にもぜひ入会していただきたいと思っています。

屯田兵について、あまり知られていないことですが、琴似と山鼻の屯田兵は、他の道内の屯田兵とは少し違いがあるんです。それは、明治維新の戊辰戦争に関わっていた東北出身者が多いことです。彼らは、戊辰戦争に敗戦後、食べ物も十分にない中で、家族を養っていかねばならず、必死の思いで北海道へやってきました。物質的には恵まれませんでしたが、心豊かな人々が一団となって苦難を乗り越え、今日の繁栄が実現したのです。いろいろな催しが行われますが、中でもぜひ見てほしいのが「歴史展」です。



かがやけコトニ実行委員会
歴史展担当

ながみね たかし
永峰 貴さん (62歳)

自分の住んでいる地域が、昔どんな所だったのか知りたいという人が、意外と多いのではないのでしょうか。私は、その地域が今あるのは、先人が築いてくれた財産のおかげであり、それを次の世代に伝えていきたいと考えています。だから、この地域の歩みをそこに住んでいる人たちには分かってほしいと思っています。こういうことは、思い立ったときにすぐやらなければ、だんだん消えてなくなってしまうのです。

今回はそれに加えて130年という歴史の中で、普段忘れてしまっている昔の出来事を小話のようにしました。見る人が昔を懐かしみ、それを子どもたちに伝える、そんな歴史展ができればいいと思っています。そして、これを機会に住んでいる人が琴似をこよなく愛してくれればいいと考えています。



かがやけコトニ実行委員会
歴史展担当

わたなべ しげる
渡邊 滋さん (75歳)

この街の発展は、基礎を築いた屯田兵の方と現在の住民に至るまで、その後を継いで支えてきた人たちの努力によるものです。今回の歴史展では、その人たちの功績、ふるさとへの思い、地域に対する愛着などを表現したいと考えています。また、未来につなげるという意味で、小学生の作品の展示も考えています。ここで育った子どもたちが、将来ほかの場所で活躍することになっても、「自分のふるさとはここだ」という思いをどこかに残すような地域づくりをしたいという考えがあります。逆によそで育った人が、この街に来て、たとえ1年でも生活した時間というものは、その人にとって大事な思い出ではないでしょうか。

20年後の150周年のときには、今の小学生も社会を支える立派な大人になっています。その人たちに恥ずかしくないものを作りたいですね。



元気に川に戻ってきてね

6月4日、琴似発寒川とその支流左股川の5会場で、ヤマメの稚魚の放流を行いました。

「西野ふれあい広場」会場では、地元の親子連れなど約500人が集まり、稚魚を放流しました。5月21日には、地域住民が琴似発寒川の一斉清掃を行っており、稚魚は、きれいな川で気持ち良さそうに泳いでいました。



▲一斉清掃の様子



フラワーポットで一石二鳥！

5月18日に、琴似栄町通（琴似本通）の路上駐輪場跡で、フラワーポットの花植えと設置を行いました。

地元の住民が、フラワーポットにペチュニアなどの花苗490株を植え、歩道にきれいに並べました。フラワーポットの設置で、路上駐輪の減少と、街並みの美化の効果が期待されます。



生涯学び、輝き続けます

6月17日、西区民センターで区内に住む65歳以上の高齢者を対象とした西区ときわ大学の入学式が行われました。

大学には50人が参加し、9月の卒業式まで、新しく知り合った仲間たちとさまざまな講座を受講します。



新緑の中で楽しむパークゴルフ

6月19日、第16回西区民パークゴルフ大会が開催されました。

今年は174人の愛好者が参加し、互いに親ほくを深めながら、日ごろの練習の成果を発揮し、真剣に競技に取り組んでいました。

ひるば

区内で行われた
行事を写真で
紹介します。



広告欄



7月11日からの内容です

人口 206,427 人 男 96,977 人
 (前月比+185) 女 109,450 人
 世帯数 92,037 世帯(前月比+192)
 (平成17年6月1日現在)

かがやけコトニ 関連行事のお知らせ

「かがやけコトニ」のイベントとして、次の2つの行事を開催します。

▽スタンプラリー

開拓時代の歴史的な建物などを巡るラリーです。

実施期間 7月26日(火)～9月4日(日)。

対象・費用 小学生以上(小学生は保護者同伴)。無料。

実施方法 西区役所広聴係など、左表①②の窓口でスタンプ帳を配布します。スタンプ帳に記載の2コース(詳細はスタンプ帳参照)のうち1つを完走した方に記念品を差し上げます。

記念品受け渡し 8月27日(土)～9月4日(日)に西区民センター(琴似2-7)3階

「琴似の歴史展」会場

▽文化財施設市民見学会

屯田兵子孫のガイドで文化財施設などを旅します。

①日程 7月27日(水)。

行先 琴似屯田兵村兵屋跡
 ～旧永山武四郎邸～屯田郷土資料館～新琴似屯田兵中隊本部。

②日程 8月9日(火)。

行先 琴似屯田兵村兵屋跡
 ～北海道開拓の村～札幌市写真ライブラリー。

時間 午前10時～午後3時。

集合・解散場所 琴似屯田兵村兵屋跡(琴似2-15)。

費用 ①は無料。②は入場料大人680円、高校生・大学生550円(65歳以上および中学生以下無料)。※昼食持参、有料施設の利用料などは各自負担。

対象 西区在住の方。

定員 50人。

応募方法 往復はがきに参加者全員(3人以内、3歳以上は1人とする)の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し送付(複数希望の場合は希望日ごとに)。7月19日(火)必着。

多数時抽選。重複して申し込まれた場合は無効。

申込先・詳細 西区総務企画課広聴係(〒063-8612 琴似2-7) TEL(64)2400内線226

山の手図書館から

①子ども映画会

日時・内容 7月21日(木)午後3時30分～4時「オズの魔法使い」^{ほが}、8月4日(木)午後2時～3時「フランダースの犬」^{ほが}。

②たのしいお話し会

日時・内容 7月19日(火)午後3時～3時30分「ひなざりとネコ」^{ほが}。

③七夕祭り

日時・内容 8月2日(火)午後3時～3時30分「たんざくつくり」^{ほが}。

④絵本の読み聞かせ会

日時 7月12日(火)、7月26日(火)、8月9日(火)。いずれも午後3時～3時30分。

詳細 山の手図書館(山の手4-1-2) TEL(64)6822

映画鑑賞会



上映内容 競争馬を目指す小さなシマウマとその仲間たちのお話です。

日時 8月5日(金)午後1時30分～3時15分。開場は30分

前から。

会場 西区民センター(琴似2-7)。

費用・申込 無料。不要。

詳細 西区民センターTEL(64)4791

西消防署から

▽消防署一日公開

内容 消防・救助・救急隊の体験コーナーや住宅用防災機器の展示、はしご車の体験搭乗など。

日時・会場 7月27日(水)午前10時～午後1時。西消防署(発寒10-4)。

その他 はしご車の体験搭乗券は午前9時45分から配布(数に限りがあります)。駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

▽放火・火遊びなどに注意しましょう

○放火されない環境をつくるため、車庫や物置には必ず鍵をかけましょう。また、建物の周囲には燃えやすいものを置かないようにしましょう。○マッチやライターなどは、子供の手の届く所には置かないようにしましょう。○花火は家に向けたり、燃えやすい物のある場所では遊ば

ないようにしましょう。

詳細 西消防署予防課TEL(667)2100

地域の親子のふれあい交流「サマーカーニバル」

内容 水遊び・お祭りごっこ・ゲームなど。

日時・会場 左表の通り。

対象 西区または近隣に在住の方(就学前のお子さんは保護者同伴で、小学生は保護者の同意を得て参加ください)。
費用・申込 無料。不要。
持ち物 飲み物、敷物、着替え、帽子、タオルなど。

申込先・詳細 西区保健福祉サービス課子育て支援担当TEL(64)2400内線484

■サマーカーニバル

月日	会場	雨天時会場
7月27日(水)	西野グリーン公園(西野3-3)	雨天中止
7月28日(木)	発寒西公園(発寒8-13)	西小学校体育館(発寒7-13)
7月29日(金)	八軒西小学校グラウンド(八軒3西5)	八軒西小学校体育館(八軒3西5)

時間はいずれも午前10時～11時30分

◎クイズ西遊記って何？

西区には、意外に知られていない魅力的な場所がたくさんあるのをご存じですか？「クイズ西遊記」はクイズを解きながら西区内の見どころを巡り歩くことができます。今年で第7回を迎え、去年とは違った趣向を凝らしたコースを予定しています。時間を気にせずゆっくりのんびり、親子で友達同士で参加してみませんか？きっとあなたの知らない西区が見えてくるはずです。

①クイズ西遊記取次窓口

取次窓口	住 所	受付時間
西区役所総務企画課 広聴係	琴似2-7	午前8時45分～ 午後5時15分 (平日のみ)
西区民センター	琴似2-7	午前9時～ 午後9時 (土日祝日も可)
西野地区センター	西野4-2	
はっさむ地区センター	発寒10-4	

②クイズ西遊記問題・解答ノート配布窓口

配布窓口	住 所	受付時間
発寒北まちづくりセンター	発寒12-4	午前8時45分～ 午後5時15分 (平日のみ)
発寒まちづくりセンター	発寒5-3	
西町まちづくりセンター	西町北6	
西野まちづくりセンター	西野6-3	
八軒まちづくりセンター	八軒1西1	
八軒中央まちづくりセンター	八軒6西2	
山の手まちづくりセンター	山の手3-7	

▽西野地区健康講座
 内容 栄養士の講話「心を豊かにする食生活」および西区食生活改善推進員協議会による試食の提供。
 日時・会場 7月15日(金)午前10時～正午。昭和会館(西野6-3)。
 対象 西野、福井、平和、小別沢周辺に在住の方。
 費用・申込 無料。不要。
 詳細 西野まちづくりセンターTEL(663)0360、西野連合町内会衛生部副部長山田さん

③地区健康相談

月 日	時 間	会 場
7月19日(火)	午前9時30分～11時	発寒西会館(発寒6-12)
	午後1時30分～3時	西野福祉会館(西野3-2)
7月27日(水)	午前9時30分～11時	宮の沢中央会館(宮の沢1-5)
	午後1時30分～3時	昭和会館(西野6-3)
8月6日(土)	午前9時30分～11時	ラポール二十四軒集会所(二十四軒1-5)
8月8日(月)	午後1時30分～3時	八軒北小学校(八軒8西6)

第7回西区ふれあいテーリング「クイズ西遊記」

実施期間 8月1日(月)～10月31日(月)。
 対象・費用 小学生以上(小学生は保護者同伴)。無料。
 実施方法 左表①②の窓口で問題・解答用ノートを配布します。答えを解答用ノートに記入して左表①の取次窓口へ提出してください。終了した方にはすてきな記念品を差し上げます。
 交通機関 自家用車ではなく公共交通機関のご利用をお勧めします。バスや地下鉄、自

転車や徒歩でじっくり楽しんでください。
 公共交通機関をご利用の際は、共通ワンデーカードがお得です。大人千円・子ども500円で市内なら地下鉄とバスが一日乗り放題です。
 詳細 西区総務企画課広聴係TEL(641)2400内線225

西区少年育成指導室からのお気軽に相談を

西区少年育成指導室では不登校や非行、思春期におけるさまざまな問題など、少年の

日常の悩みについて、相談をお受けしています。
 学校が夏休みの期間中は、その開放感から少年が非行に走る恐れが増大する時期です。日ごろから少年の行動(言動や服装、交友関係、帰宅時間や遅いなど)について心配やお困りごとがありましたらお気軽にご相談ください。
 相談時間 平日の午後1時～3時。
 詳細 西区少年育成指導室(琴似2-7西区民センター1階)TEL(641)2400内線511、西区地域振興課地域活動係TEL(641)2400内線238

西保健センターから

▽地区健康相談
 内容・対象 血圧測定・血液検査(すこやか健診受診者を除く40歳以上の方)、C型肝炎ウイルス等検査(40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳で希望する方)、心電図(医師が必要と認めた場合)、胸部X線間接撮影(すこやか健診受診者を除く40歳以上の方)。
 日程 左下表③の通り。
 費用 心電図は千200円、C型肝炎ウイルス等検査100～400円。それ以外は無料。
 申込 不要。
 詳細 西保健センターTEL(621)4241

宅TEL(664)4931、昭和連合町内会衛生部長桂下さん宅TEL(666)5430

洪水ハザードマップ説明会

日時 8月2日(火)午後6時～7時。
 会場 西区民センター(琴似2-7)。
 対象 西区在住の方。
 費用・申込 無料。不要。
 詳細 危機管理対策課TEL(215)2090、西区総務企画課交通防災・施設担当TEL(641)2400内線220

はつさむ地区センター
講座

▽ペン習字入門

日時 8月23日～9月27日の
火曜日。午前10時～正午。全
6回。

定員・費用 16人。4千200円。

申込 7月26日(火)～29日
(金)の午前9時～午後5時に
電話で。先着順。

申込先・詳細 はつさむ地区セン
ター TEL(662) 8411

西区体育館スポーツ教室

内容 左表の通り。

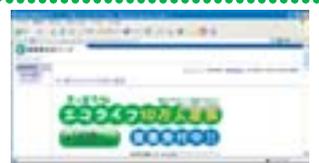
申込 7月19日(火)～21日
(木)午前9時～午後9時に直
接来館するか電話で。定員を
超えた場合は、7月22日(金)
に抽選を実施。結果は、直接
来館するか電話で確認してく
ださい。

申込先・詳細 西区体育館・温水
プール(発寒518) TEL(662)
2149

■西区体育館スポーツ教室

対象	講習名	時間帯	期間・曜日・回数	定員	受講料※1	
一般	卓球 中級	午前9時30分～11時	8月18日～9月27日 (火)／(木)全10回	30人	6,100円 (4,800円)	
	テニス※2	初中級	午後0時45分～2時15分	8月30日～10月4日 (火)／(金)全10回	各10人	7,400円 (6,000円)
		中級	午後2時15分～3時45分	8月30日～10月4日 (火)／(金)全10回		7,400円 (6,000円)
幼児 (5,6歳)	新体操	午後3時～4時	8月9日～11月22日 (火)全15回 8月11日～12月8日 (木)全15回	各10人	9,100円	
小1 ～ 小4	新体操	午後4時～5時30分	8月11日～12月8日 (木)全15回	10人	11,200円	

※ 定員に満たない場合は、中止することがあります。
※1 受講料のほかに毎回施設利用料が必要。受講料の()内は、高齢の方(65歳以上)及び身体に障がいのある方の料金。
※2 テニス初中級、中級は前回(平成17年度第3期)未受講の方優先。



▲環境局「環境保全のページ」
さっぽろエコライフ10万人宣言のページ

そこで、イベント自体の開
催目的や楽しさを損なわない
範囲で、環境に配慮した取り
組みを紹介したのが「イベン
トをエコ化するためのガイド
ライン」です。

- ガイドラインの項目例
- ・ポスターやチラシの必要配
布数を具体的に計算しましたか
- ・ごみ箱は分別できるように
準備しますか。
- ・来場者がどうやって会場ま
で来るか考えましたか。

地球温暖化防止に向けた取
り組みとして、札幌市は「さっ
ぽろエコライフ10万人宣言」
の受け付けを今年2月1日よ
り開始。市民の皆さんから宣
言を募り、環境行動の気運が
高まることを目指しています。
今月号では、札幌市で進め
ているこれらの取り組みにつ
いて紹介します。

さっぽろエコライフ
10万人宣言

市内の二酸化炭素排出量は、
その約9割が市民生活と密接
に関係しているため、二酸化
炭素排出削減には市民一人一
人の行動が大切です。「エコラ
イフ10万人宣言」では、市民

に、自分ができる「環境に優
しい行動」の実践について意
思表示(宣言)してもらい、
着実に行動に結びつけること
を狙いとしています。

宣言用紙は一般市民向けの
ほか「子ども」「企業」「小学

校「団体」を対象としたもの
があり、それぞれ記載されて
いる項目から自分ができる行
動を選び、環境局に宣言用紙
を送ると、宣言者として登録
されます(インターネットで
も宣言できます)。ぜひご参
加ください。

■宣言の項目例

- ・外気や太陽光を室温調整に
うまく利用します。
- ・使い捨て商品を使用しない
など、ごみの減量に努めます。
- ・自動車の利用を控え、公共
交通を利用します。

イベントのエコ化
(イベントにおける環境配慮)

夏祭りなどのイベントの開
催は地域の交流に効果的な手
法の一つです。その一方で、電
気やガソリンなどのエネルギー
の消費や、紙や木材などの
資源の消費、さらには廃棄物
の発生など環境へ負荷を掛け
るといった側面を持っています。

ガイドラインを参考に、ご
みの始末に配慮したり、交通
渋滞などを引き起こさない会
場を設定したりすることによ
り、来場者の満足度を高める
だけではなく、地域からも一
層の理解を得ることができ
ると考えられます。

このガイドラインは、環境
局のホームページで見ること
ができます。イベントをより
素晴らしいものにするために
活用してください。

【詳細】環境局環境都市推進部推
進課Ⅷ(21)2877

【環境局「環境保全のページ」】
「エコライフ10万人宣言」

http://www.city.sapporo.jp/
kankyo/ondanka/ecodifisengen/
■イベントのエコ化

http://www.city.sapporo.jp/
kankyo/ondanka/ecoevent/
http://www.city.sapporo.jp/
kankyo/ondanka/ecoevent/